

## 中区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
中区文化のつどい事業		中区文化のつどい実行委員会			
事業目的	事業内容	活動指標	R2	R3	R4
文化サークルの発表の場を通して、地域コミュニティの活性化を図るとともに、行政と地域が協働して文化芸術を振興することにより、文化に親しみ、文化を大切にす地域社会の実現を目的とする。	演技の部：ソフィア・堺 ホールでのステージ発表 展示の部：ソフィア・堺 ギャラリーでの作品展示	参加サークルの増加	新型コロナウイルスの影響により中止	新型コロナウイルスの影響により中止	演技27サークル 展示6サークル
		参加者満足度の向上 (アンケート調査)	"	"	100% 対象29サークル(学校除く) 中29サークルが『満足』、 『やや満足』と回答
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
◎ 中区で活動する文化サークルの貴重な発表の機会であり、サークル間交流による地域コミュニティの活性化、伝統文化の継承等に寄与している。	◎ 企画内容等については、参加サークルで構成する実行委員会によって議論するとともに、当日の運営についても参加サークルと行政が連携しながら実施している。	○ 参加サークルが率先して企画運営等に取組むなど、他区の同等事業と比較しても住民の自主性が高く、手作り感溢れた区独自の事業である。	○ 参加サークルから費用を徴収するなど、公金以外の収入を確保するとともに、運営を参加サークルと行政が連携することで経費削減に努めるなど、コストを意識しながら実施している。		
⑤自立発展性	総合評価				
△ 参加サークルの高齢化等により実行委員の担い手が減少している中、事業の全てを住民が自立して取り組むことは困難である。	○ 行政と地域が綿密な調整を図り、適切な感染対策を講じた上で4年ぶりに開催することができた。なお、参加者アンケートの結果、全サークルが『満足』、『やや満足』と回答した状況を踏まえると、本事業が活動発表の場として貴重な機会であるとともに、サークル活動の原動力にもなっており、地域コミュニティの活性化等に寄与する事業であるといえる。				
今後の方向性(課題、改善提案等)					
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block;">                     拡充                      継続                      見直し                      廃止                 </div>	地域に根差した事業である一方で、事業内容に大きな変化がなく、常態化している一面も抱えていることから、他イベントとの統合等を検討する。				